

自分たちの地域は自分たちで守るために

「自主防災組織を立ち上げましょう」



なぜ自主防災組織が必要か

平成30年7月、岡山県に初めて「大雨特別警報」が発表され浸水被害、土砂災害が発生しました。

このように近年多発している豪雨災害では、早めの避難や、高齢者などの災害弱者への対策などが減災につながります。



「自分たちの地域は、自分たちで守る」を基本に地域の防災力を強化していきましょう。地震は予知できませんが、台風や大雨は備えることができます。我が家で（自助）・地域で（共助）取り組むことが不可欠です！

自主防災組織とは

- ・自治会、町内会単位又は小学校区単位などの範囲内で組織します。
- ・いざ災害が起こったときに、自らの身を守るために地域（コミュニティ）内で自主的に活動する組織です。
- ・平常時は訓練やコミュニケーションを取る事業が大切です。

自主防災組織の補助金について

自主防災組織が防災活動をおこなう上で必要な防災資器材（発電機、テント、はしご、備蓄品等）の購入や防災訓練の実施、防災士資格の取得などに要する経費に対して補助があります。

自主防災組織の立ち上げにむけて

自主防災組織の必要性や活動内容、設立の手続きなどについて、出前講座をおこなっています（無料です）。地区の常会や役員会の時に出向いて説明をします。詳細は、危機管理課（Tel 0867-42-1126）または、真庭スポーツ振興財団（防災事業担当：Tel090-8749-8595）へお問い合わせください。また、自主防災組織設立後も出前講座として防災講座がありますのでご活用ください。



自主防災組織の活動の補助金でできること

● 防災資機材の購入（一例）



非常食



非常持ち出し



救急セット



はしご



防水シート など

● 基本備品の購入（一例）



発電機



ハンドマイク



プレハブ倉庫



無線機



テント など

● 避難誘導看板



避難経路等に設置する避難所等への誘導看板



● 防災マップ作成の経費



危険箇所、避難所など地域の防災情報によるもの

● 防災訓練・研修会の開催経費



訓練に必要な経費、研修会の講師費用など

● 防災士資格取得の経費



自主防災組織の構成員が防災士を取得する際の受講料

※補助対象の事業内容、補助金限度額、申請方法など詳細は真庭市 危機管理課 (Tel.0867-42-1126) または、お近くの振興局へお問い合わせください。